

Rotary

Rotary Opens
Opportunitiesロータリーは機会の扉を開く
2020～2021年度 ホルガー・クナーク RI会長テーマ

WEEKLY BULLETIN

2020年11月26日(3372例会)(創立70周年) 呉ロータリークラブ週報 NO.3286

■呉RC 2020～2021年度テーマ 「調和と未来への継承」

会 長 長 尾 正 嗣
副 会 長 長 行 事 義 人 幹 事 石 田 直 樹 会長エレクト 福 田 多 喜 二
直前会長 志々田幸治 会 計 畦 淳 造 会場監督 中 崎 誠

(事務局) 〒737-0045 呉市本通4丁目8-12 (例会場) 〒737-0051 呉市中央1丁目1-1 呉阪急ホテル
呉商工会議所ビル南館7階 705号室 ☎(0823)20-1111 FAX(0823)20-1120
☎(0823)24-4411 FAX(0823)21-5692 (例会日時) 毎週木曜日 12:30～13:30
E-mail▶kure3rc@urban.ne.jp HP/URL▶http://www.kurerotaryclub.jp My Rotary▶https://my.rotary.org/ja/user

今週のメインプログラム

次週のメインプログラム

国際奉仕委員会 担当例会

年次総会

第3371例会記録【11月19日(木)】

【プログラム】 ◇ロータリー情報・研修委員会 担当例会

会員卓話 大之木精二君

組織拡大、会員増強が主になっており組織論が運動論を凌駕していると考えます。ロータリーは奉仕団体ではなく奉仕する人を作る、人づくり団体である。①例会とは何か? 1業種1会員制と規則的な例会出席が原則。人づくりは例会から。例会における異業種同士の交流が人徳を磨く。コロナ禍の例会では不十分なのが親睦。会員親睦を深める友愛が胸襟を開かせる。異質と同質の融合が例会である。ロータリークラブの価値はどういう人間を輩出したか? 例会は会員を鍛え強化していく。実践倫理運動の源が例会である。②ロータリーとは何か? 宗教の類ではなく、古来の道徳感をサービスでもって活動することを根本理念としている団体である。③呉ロータリークラブの現状について。要覧にある「会員基盤の維持拡大」については拡大は出来ていない。「地域社会における奉仕活動」については検討が必要。「ロータリー財団の支援」について、呉は残念なレベルにあるのは使わないからではないか? 3点「ロータリー運動のリーダー育成」人材輩出はうまくいっていると考えている。

【出席率】 前々回 86.15% 今回 87.88% (会員70名・欠席8名・免除4名)

【他クラブ出席者】 ◇神垣君 (11/16 福山ロータリー Eクラブ 2710) 1名

【欠席者】 ◇稲葉・畦・尾川・坂田・中野・道原・森澤・山本君 8名

【出席免除者】 ◇大矢・奥川・海生(孝)・藤井君 4名

【25年以上の連続出席表彰者】 ◇40年…大之木精二君 37年…松田修典君 33年…島村 充君 26年…宇都宮五郎君 25年…明神 博君

【2020-21年度皆出席表彰】 ◇5ヶ年前の表彰

15年…大上 功君・松浦秀夫君

◇前年度皆出席表彰 26名 (ミスターロータリアン 5名)

【幹事報告】 ◇(公財)ロータリー米山記念奨学会…ハイライトよねやま 248

◇呉東ロータリークラブ…例会変更・休会のお知らせ。11/25(水)定款7条第1節(d)(1)により例会を休会といたします。

【委員会報告】 ◇高橋征司 出席・プログラム委員長…10月の出席報告 出席率85.61% 7月から10月迄の暫定平均出席率88.37%

【S.A.A】 ニコニコ



◇宇都宮五郎君…26年連続出席表彰を受けました。出席だけがクラブに貢献出来たことをうれしく思います。

◇入会記念日の御紹介

◎ニコニコ基金金額 23,000円 (累計金額 710,500円)

私の仕事と職業奉仕



荒川 誠

皆さんこんにちは。入会4年目となりました荒川でございます。皆様方に温かく迎えて頂き、示唆に富んだアドバイスを頂戴しながら充実したロータリーライフを過ごさせて頂いております。本当に有難うございます。

この度『私の仕事と職業奉仕』のテーマで寄稿させて頂く機会を頂戴致しました。このような貴重な機会を頂いたことに深く感謝申し上げます。私の仕事は保険（損害保険・生命保険）を通じて安心と安全を提供し、豊かで快適な社会生活と呉の発展に少しでもお役に立つことです。菅首相が「自助」「共助」「公助」を掲げていらっしゃいますが、保険はまさしく自助と共助を掛け合わせたものであると思います。永く規制に守られた業界でございましたが私の入社年度である1998年に主力の自動車保険の自由化が本格的に始まり、その後規制緩和・自由競争が大いに進みました。特に近年は保険を取り巻く外部環境は劇的に変化しております。地球温暖化の影響で多発・激甚化する自然災害。デジタルの進展に伴い新たな脅威（ニューリスク）の発生。少子高齢化による人口動態の変化。従来のリスク評価の枠を超えたリスクが次々と発生する環境下において、呉の皆さまが安心して安全な生活を送る事ができるよう、少しでもお役に立てるよう日々奮闘しております。

この仕事を通じて私自身強く胸に刻んでいる事は、自然災害から皆さまをお守りする事です。私自身2011年の東日本大震災・2016年の熊本地震・そして2018年の西日本豪雨災害これら3つの大きな自然災害を経験致しました。自身も被災し自然災害の恐ろしさを身をもって体験致しました。保険を通じて皆さまの生活（事前・事後の安心のご提供）をお守りしお役に立ちたい。この想いが私の職業奉仕の原点です。

複雑化・高度化するリスクを正しく理解・評価し最適の保険プログラムをタイムリーにご提供する。グループソリューションを最大限活用し事前の安心・事後の安心をお届けする。自ら研鑽を積み職業スキルを生かし率先垂範でメンバーを育成する。これこそが私の職業奉仕そのものであると理解しております。呉の皆さまが安心して安全で豊かで快適な生活を送り続けられるようこれからも全力を尽くして参ります。若輩者であり至らぬ点も多い私でございますが、引続きのご指導・ご鞭撻をどうぞ宜しくお願い致します。

この度はこのような貴重な機会を頂戴致しまして誠に有難うございました。